



次代を担う大人になるために

市立志式

11月29日(水)、文化会館フォルテで立志式が挙行されました。志を立て、大人になる自覚と希望を持つことを目的に行われ、中学2年生444人が参加。

式典で栗市長が「皆さん若く、将来や学校生活などで悩みもあるかもしれないが、その時は自分と同じ思いを持つ人に相談、協力してもらうことが大事です」と語ると、野々市中学校の船山晴さんは「現在の自分にしっかりと向き合いながら志を定め、人とのつながりを大切にする大人になりたい」と誓いました。

将来の夢や目標を定め、すばらしい未来を切り開いてください！

あわてんぼうのサンタがやってきた！

ちびっこクリスマス会

12月7日(木)、中央児童館にちょっぴり気の早いサンタクロースがやってきました。未就園児を対象としたクリスマス会は大盛況で、会場は溢れんばかりの親子でぎわいました。帽子や衣装で着飾った小さなサンタクロースたちのかわいらしい姿もちらほら。クリスマスソングやハンドベル演奏など、リズムに乗って楽しめる多彩なアトラクションが披露され、子どもたちから笑みがこぼれます。最後はサンタクロースからプレゼントを受け取り、大満足のひとときを過ごしました。



カレードで芸術鑑賞

市文化協会30周年記念作品展

12月11日(月)～16日(土)、学びの杜のいち カレードの市民展示室とオープンギャラリーにて、市文化協会30周年記念作品展が開催されました。

カレードの開館記念事業として行われた今回の作品展には、市文化協会に所属する椿愛好会、美術文化協会、華道協会、俳句協会、短歌協会の協会員の作品が並び、約250点の力作がそろいました。作品展は図書館を利用しに訪れた人の目にも留まり、大勢の人が足を止め作品を鑑賞しました。



大人のしゅみ活！はじめよう

ワンコインでできる大人のための体験教室

12月15日(金)、学びの杜のいち カレードにて九谷焼の絵付け体験が行われました。この事業ではカレードの各スタジオを使い、工芸・合唱・生け花・洋画の教室を開催。趣味の活動、略して「しゅみ活」を応援しようというものです。約20人の参加者は、加賀五彩のうち黄土色・草色・えんじ色を使い、ご飯茶碗の絵付けに没頭。「やったことのないものに挑戦したくて来た。現実を忘れて夢中になれた」という声もあり、新たなる学びの楽しさを発見する時間となりました。



子どもをおんぶしながら挑戦。参加費は財布に優しい500円！

Fまちの話題 FOCUS

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
秘書広報課 (☎ 227-6056)



コンサート



本場ニューヨークのステージを満喫 BIG APPLE in NONOICHI 2017

11月25日(土)、26日(日)、文化会館フォルテで「BIG APPLE」が開催されました。今年で23回目となるこのイベントは、本場ニューヨークから一流の演奏者を迎えて開かれるジャズの祭典です。

今回はアルトサックスのジェシー・デイビスをはじめ、ベースのデズロン・ダグラスさん、ギターの井上智さんなど5人の精鋭が集結しました。また、20年ぶりにジャズシンガーの綾戸智恵さんがコンサートに参加し、歌声はもちろん、軽快なトークでも観客を楽しませました。金沢大学モダン・ジャズ・ソサエティやムーンライトJAZZオーケストラとの共演が今年も実現し、訪れた約600人の観客は彼らの音色に酔いしれました。

また、24日(金)にはジェシー・デイビスさんら5人が野々市中学校を訪問し、全校生徒を前に圧巻の演奏を披露。ステージの上で生徒と一緒に音楽を奏でる場面もあり、生徒は夢のような時間を過ごしました。



野々市中学校訪問

世界のアニメーション作品を鑑賞

国際アニメーション・デー 2017 in 野々市

11月16日(木)、情報交流館カメリアで国際アニメーション・デー in 野々市 2017が開催されました。10月28日の国際アニメーション・デーにちなんで、毎年世界中でアニメーション関連のイベントが行われています。

木下小夜子氏が解説を務めた上映会では、子どもからお年寄りまで58人が作品を鑑賞。木下氏は「言葉は伝わらなくても映像を見て楽しんでほしい」と語り、訪れた人はポーランドをはじめとした世界のアニメーション作品の豊かな表現を堪能しました。



木下氏の解説を交え、16のアニメーション作品が上映されました。